

第26回クリーンセンター滋賀環境監視委員会会議概要

1. 日時平成25年3月27日(水)14:15～16:00

2. 開催場所 クリーンセンター滋賀 研修室

3. 出席者 環境監視委員

学識経験者:金谷委員長

住民代表:中島(茂)委員、広岡委員、東委員、
中邨委員

事業者:尾上委員、深川委員

滋賀県:水嶋委員

甲賀市:今村委員(代理出席)、藤田委員

環境事業公社:中村委員

事務局:財団法人滋賀県環境事業公社

畑副理事長、中村事務局長、田中所長
中村副所長、西村参事、山本主任技師



4. 議事概要

(1) あいさつ(公社 副理事長)

(2) 活動内容報告

1) 水質検査結果および臭気等調査結果について……………資料1

2) 搬入実績報告について ……………資料2

3) その他

・放射線の自主測定結果について……………資料3

・平成24年度クリーンセンター滋賀第2-1期施設整備工事について(現地確認)

【主な意見および質疑】

(水質検査結果について)

・水質については、公社で管理基準値内かどうか、また異常があった場合の対応はされていると考えていいのか。

→基準値との比較および異常の有無を確認した上で報告させていただいております。万一、水質に異常があった場合は、その状況等について必ず報告させていただきます。

・水質結果の表があるが、異常値の場合は網掛けをする等記載して、異常値かどうかはすぐ分かるようにしていただきたい。

・甲賀埋立処分場の水質検査結果については、クリーンセンター滋賀の水質検査に関連する資料として添付されているので、「参考資料」であることを明示していただきたい。

(臭気等調査結果について)

・硫化水素について、発生原因の廃棄物は特定できているのか。

→石膏ボードが発生原因の一つだと考えていますが、硫酸イオンや有機物の存在が発生要因であることから、特定までは至っておりません。

・作業員への影響が懸念されるが、その対応はしていただいているのか。事故が起こってからの対応とならないようにしていただきたい。

→作業員に対し毎日ミーティングも実施しており、その中で情報提供や注意喚起を行っています。ガス抜き管周辺ではほとんど検出されない程度になりますが、ガス抜き管の延長等作業時に特に注意が必要と考えています。

それ以外は基本的にガス抜き管に近づくことはありません。

- ・測定値について、ガス抜き管内部では比較的濃度が高いが、周辺ではほとんど検出されない程度とのことだが、それが分かるように資料に明示していただきたい。また硫化水素濃度結果に対する評価方法も検討いただきたい。
→ガス抜き管の延長等作業時のマニュアルを作成中であり、その中で検討します。

(搬入実績報告について)

- ・今年度は搬入制限を実施されているが、その影響で搬入制限が解除される予定の平成26年度以降に搬入量が減少するのではないか。
→事業者よりさらに搬入したいとの要望があるが、搬入制限をしていることから、ご協力いただいている状況である。このため、平成26年度以降についてもある程度の搬入量は確保できると考えていますが、今後も経営努力はしていきたいと考えています。
- ・搬入実績で、廃棄物種類別の年度毎の表も添付いただきたい。

(放射線の自主測定結果について)

- ・放射線で自然由来というのはどういうものがあるのか。
→地中の岩石(花崗岩に多い)、食品(カリウム40)や宇宙から飛来する放射線などがあります。

(第2-1期施設整備工事について)

- ・次回の環境監視委員会では第2-2期の工事概要について説明されるとのことだが、どのような資料を準備いただけるのか。
→第2-1期施設整備工事の説明と同様に施工図面および埋立作業と施設整備工事が並行されることから、それに対する安全対策が分かる資料を準備いたします。
- ・浸出水が雨水経路に入って外部に漏れることが一番懸念される。浸出水は必ず雨水側にいかないような対応をお願いしたい。
→十分に注意して対応いたします。
- ・工事の進捗状況が分かるように定点での写真撮影を月1回程度実施し、環境監視委員会で示していただきたい。
- ・工事車両の搬入計画(搬入台数)に関する資料を準備いただきたい。
→第2-1期工事のときと同様に準備いたします。

◎次回、環境監視委員会は7月に開催予定。